

令和8年度 京都市立春日丘中学校 学校教育目標・経営方針

□学校教育理念

すべての子どもの学習機会の保障

□学校教育目標

社会適応力の育成 ～ 変化する未来に向けて ～

□目指す子ども像

- ・課題を見つけ、他者と協働して解決しようとする子ども。
☞ 問題解決力、協調性、主体性、探究心
- ・他者の考えを受け入れ、より良い判断ができる子ども。
☞ 批判的思考力、共感性、創造力
- ・自分の考えをことばや態度に表現できる子ども。
☞ コミュニケーション力、実行力、自己管理能力

□目指す教職員像

- ・優しさと厳しさを兼ね備えた教職員。
- ・教育課題を共有し、互いに共感し、協働できる教職員。
- ・子どもと心が通じ合える教職員。

□目指す学校像

- ・子どもがお互いに強い絆で結ばれている学校。
- ・子どもが主体的に学び、活動できる学校。
- ・子どもが成就感を味わえ、楽しいと思える学校。

□学校経営方針

◇重点目標 ☞ 今年度のスローガン

“ コトバと態度に ”

主体性を伸ばす 「よく訊こう・もっと自分の考えを伝えよう」

□ 確かな学力の育成（知）

◇ 重点目標 **よく訊こう**

- ・ 自ら学び、対話でつながり、学びを深められる生徒の育成

◇ 具体的な取組 **もっと自分の考えを伝えよう**

- ☞ 資質能力の育成を意識した授業づくり
- ☞ スタディプランの作成

□ 「豊かな心」の育成（徳）

◇ 重点目標

- ・ 互いに共感的な人間関係を育み、自己実現を図ることができる集団の育成。
- ・ 主体的・自発的に行動できる資質能力の育成。
- ・ あらゆる人権侵害を許さない態度の育成。

◇ 具体的な取組

- ☞ 「コトバ」で伝える機会の提示
- ☞ 「つながる」場面の創出
- ☞ 考えや気持ちを「態度」で表す場の設定

□ 「健やかな体」の育成（体）

◇ 重点目標

- ・ 基本的な生活習慣を自ら実践する力の育成。
- ・ スマホやG I G A端末の正しい利用への意識付け。

◇ 具体的な取組

- ☞ 時間への意識付け。
- ☞ 自己管理の意識付け。